

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年06月09日

計画の名称	社会資本総合整備計画（狭あい道路拡幅整備事業）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	門真市												
計画の目標	幅員4m未満の狭あい道路の拡幅整備により、災害時の防災機能の向上及び住環境の改善を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	25	A	25	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成28年当初	平成30年末	平成32年末
1	門真市の狭あい道路における整備対象距離に対する整備実績の割合			
	狭あい道路の整備実績延長の門真市狭あい道路拡幅整備促進計画整備対象距離に対する割合	0%	28%	47%
	狭あい道路の整備実績延長（m） / 門真市狭あい道路拡幅整備促進計画 整備対象距離（m）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	門真市	間接	個人	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備(市内全域)	門真市						25	-	
											小計						25		
											合計						25		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

門真市において、目標の達成状況やその要因を確認し事後評価を実施

令和3年6月

公表の方法

門真市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

災害時の防災機能の向上及び住環境の改善を図るための、狭あい道路の整備を行うことができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

狭あい道路拡幅等整備事業に対する、住民や業者の認識や理解の向上に寄与した。

特記事項（今後の方針等）

今後も当該計画を継続し、狭あい道路の解消を推進する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	47%
	最終実績値	24%
拡幅整備が行われた狭あい道路の延長距離催促 予定申請件数に満たなかったため		